

中国の就学前教育における愛国主義教育

—北京(2014)と上海(2013)の幼稚園教材の比較分析から—

盧 中潔*

Patriotism Education of preschool education in the People's Republic of China:

Focus on the comparative analysis of kindergarten teaching materials of Beijing (2014) and Shanghai (2013)

ZhongJie LU

Abstract

The purpose of this study was to indicate the feature and problem of Patriotism Education of kindergarten in the People's Republic of China. This study focuses on the kindergarten teaching materials of Beijing and Shanghai, a total of 128 teaching materials are the object of analysis. Content Analysis is the method used in analyzing kindergarten teaching materials. This study concludes 2 results. 1) kindergarten teaching materials in Beijing focused on "patriotism" while kindergarten teaching materials in Shanghai focused on "caring". Frequency of words related to "caring" of kindergarten teaching materials is remarkably higher than its frequency of kindergarten teaching materials in Beijing. 2) Both kindergarten teaching materials in Beijing and Shanghai mentioned valuable themes in term of Patriotism Education. However, traditional culture is taking large proportion of Patriotism Education. Why kindergarten teaching materials in Beijing focused on "patriotism" while kindergarten teaching materials in Shanghai focused on "caring"? This study put the focus on constitute of main editor of two publishers. It was revealed that the arguments of main editors are reflected on the kindergarten teaching materials. Moreover, kindergarten teaching materials in Shanghai are under the control of Shanghai Municipal Education Commission.

Keywords: China, Patriotism Education, Kindergarten teaching materials, Content Analysis, Comparison

1 はじめに

愛国主義教育は、近年の中国における徳育の強化という教育改革の潮流の中で、幼稚園にも大きな影響を与えている。『幼稚園教育指導綱要』（2001版）（以下は『綱要』と表記）において、「国を愛する教」「集団、故郷、国を愛する教育」を愛国主義教育と定義されている。そこで、本研究はこの定義を使用す

キーワード：中国、愛国主義教育、幼稚園教材、内容分析、比較

* お茶の水女子大学大学院博士後期課程

る。「中華人民共和國憲法」（2004）に基づき、愛国主義教育は道德教育の一部として位置づけられている。

中国では、1994年に「愛国主義教育の実施綱要」が公布された。その中で「学校は青少年に教育を行う重要な場である。愛国主義教育を幼稚園から大学にわたるすべての教授、教育のプロセスに徹底しなければならない」と述べられ、就学前教育は愛国主義教育の基礎段階として位置づけられた。さらに、2004年に「中華人民共和國憲法」において、「国、人民、労働、科学、社会主義を熱愛する道德を提唱する。人民の中で愛国主義教育を施す」と規定された。また、同年公示された「未成年者の思想道德の一層の強化改善に関する中国共産党中央委員会・國務院の若干の意見」において、「幼少時より民族の自尊心、自信、誇りを確立させる」ことが未成年者の道德性の育成における第一の任務とされている⁽¹⁾。したがって、就学前教育に関する研究は愛国主義教育の全体像の特徴と課題を反映するための基本作業だと考えられる。

しかしながら、愛国主義教育は中国の教育政策として実施されているにも関わらず、これまで日本で蓄積されてきた中国の研究は反日やナショナリズムといった政治的な視点から分析をおこなうものが多かった。例えば吉元・園田（2009）は中国で行われる愛国主義教育は反日教育かどうかを検証するために、中国の復旦大学（エリート大学）の417名の学生に質問紙調査を行った。この結果を受けて、吉元・園田は日本の侵略の残虐さに重点を置く愛国主義教育の存在を批判している。ナショナリズム意識は愛国主義教育という公的教育によってのみ形成されるというような単純な構図にあてはまるものではないことが明らかにされている⁽²⁾。

また、吉澤（2003）は20世紀初期の中国における愛国主義の創成過程を明らかにするために、その歴史的位相と当時の政治秩序を分析し、政治運動などの危機を乗り越える道として、中国のナショナリズムが形成されたと論じた⁽³⁾。これらの研究に対し、武（2013）は反日あるいはナショナリズムと愛国主義との関係については留保し、学校現場における愛国主義教育の特徴を明らかにしている⁽⁴⁾。今まで歴史教科書だけに留まっていた研究を充実させるため、武は小・中・高等学校の国語、歴史、政治の教科書を分析の対象にした。愛国主義教育を単に反日の視点から見ること、ナショナリズムと愛国主義を一直線でつなげることを批判し、中国の愛国主義教育は、国の近代化に貢献する意欲と中華民族共同体への帰属意識を育てることを志向している主張している。しかし、この研究は義務教育およびそれ以上の学校段階に着目しており、すべての教育段階における愛国主義教育の特徴およびその全体像を表すことにおいて不十分である。

孫（2007）は就学前の教育政策を分析対象としており、注目に値する。孫は建国後中央政府が公布した就学前の教育政策について分析をおこなっている。それによれば、「現時点で幼稚園教育の政策に見える共産主義的、集団主義的なイデオロギーの色合いは薄くなったが、愛国主義を重視する方針は変わっていない」ことが示されている⁽⁵⁾。蔣ら（2007）は「愛国主義教育の目的を達成するために、幼児を特定の環境施設、雰囲気や遊び活動に触れさせ、幼児が無意識の状態でも愛国主義教育の効果を強める」ことも提案し、無意識的な愛国主義教育と外部環境による愛国主義教育を推奨した⁽⁶⁾。幼稚園教師は幼児に対する愛国主義教育を実施することを意識していることが考えられる。このような背景において、教育の内容を反映する教材では愛国主義教育はどのような内容なのか、どのような特徴を持っているのか。そこで、本稿では幼稚園教材を通して、就学前の愛国主義教育の特徴を明らかにしたい。

2 研究対象と方法

教材は国の教育方針を反映する手がかりとして、国の法律に依拠し作成された点からすれば、その社会的意味は十分に意義があるといえる⁽⁷⁾。中国では、幼稚園教材とは「幼稚園の教師が幼児の学習を指導するための材料」であり、「中には教師用教材、幼児用教材と教育用ポスターがある」と定義される⁽⁸⁾。そこで、本研究では教師教材と幼児用教材を幼稚園教材として扱う。中国の教育部の統計データによると、

2015年の中国における幼稚園⁽⁹⁾への平均入園率は75.0%で、北京と上海の入園率は95%に達し、全国で最も高い⁽¹⁰⁾。したがって、北京と上海の二地域においては、とりわけ幼稚園教材が多くの園児に影響を与えることは十分に考えられる。

しかし、幼稚園の教材に着目している研究としては、挿絵のデザイン、文字のサイズ等の教材の形式に対する分析が多く行われている。例えば張海麗の研究が挙げられるが、教材の形式に対する分析にとどまり、教材の内容分析を行っていない⁽¹¹⁾。以上のように、教材の内容分析から就学前における愛国主義教育を研究するものは、管見の限り見られていない。

このように、本稿では中国において入園率が最も高い幼稚園教育現場である北京と上海の幼稚園教材の内容の比較分析から、現在の愛国主義教育は如何に扱われているのかを検証し、その特徴と課題を明らかにしたい。

2.1 北京と上海の幼稚園教材

本研究において、中国では利用率の最も高い幼稚園教材（最新版）を二つ選定した（表1）。一つは2014年に出版された北京師範大学出版社の『幼稚園に向ける快楽と発展の課程』⁽¹²⁾（以下は「北京」と略す）の幼児用教材及び教師用教材である。北京を中心に中国の東北、西北地域で広く普及している。もう一つは2013年に出版された少年兒童出版社の『多元的、整合的幼児活動を主とする課程』⁽¹³⁾（以下は「上海」と略す）及び教師用教材である。上海を中心に東南地域、西南地域で多く使用されている。本研究においてこの二つの教材における「愛国主義教育」を研究の対象にする。

表1 教材の構成

（単位：冊）

学年 教材	北京		上海	
	幼児用教材 (月別)	教師用教材	幼児用教材 (月別)	教師用教材
託児クラス	12	2	18	2
年少クラス	12	2	18	2
年中クラス	12	2	18	2
年長クラス	12	2	18	2
計	56		80	

出典）北京師範大学出版社、少年兒童出版社の幼児用教材、教師用教材より、筆者が作成。

注：中国において全国的に幼稚園のクラス編成は、託児クラスは2-3歳、年少クラスは3-4歳、年中クラスは4-5歳、年長クラスは5-6歳の幼児を対象にする。

2.2 研究方法

前節で選定した各出版社の教材を分析するにあたって、「コンテンツ・アナリシス」の方法を使用し、「ある単位になる語彙を見つけて数え上げるという量的な分析」⁽¹⁴⁾を通し、幼稚園教材における愛国主義教育の出現頻度と内容の特徴を検討する。その上で、「共時的なテキスト間関係」⁽¹⁵⁾の分析を通じ、「北京」と「上海」の教材における愛国主義教育の比較を実施する。

分析の手続きとして、第一に、愛国主義教育の定義にあった「集団を愛する」、「故郷を愛する」、「国を愛する」という語彙が出現したサンプルを分析単位にする。サンプルを抽出する際に、「集団を愛する」、

「故郷を愛する」、「国を愛する」という語彙が「教育提示」⁽¹⁶⁾と「目標」⁽¹⁷⁾において出現したということを出する作業の基準とする。

第二に、愛国主義教育の位置づけを明らかにするために、「集団を愛する」、「故郷を愛する」、「国を愛する」以外の道徳教育の内容が出現したサンプルを抽出し、数える。サンプル抽出する際に、道徳教育の内容が「教育提示」と「目標」において出現したということを出する作業の基準とする。道徳教育の内容範囲については、『綱要』に規定されている（表2）。なお、『綱要』において、「両親、先輩、教師と仲間を愛する」（以下は「愛の教育」と表記）教育は愛国主義教育と同じように扱われているため、これから「愛の教育」についても論じていく。

第三に、抽出されたサンプルの数を数え、それぞれの語彙の出現頻度を算出し、比較する。

第四に、教師用教材における「目標」に明示された言葉を分類の基準にし、「北京」と「上海」における愛国主義教育のサンプルの内容をそれぞれ10、13のテーマに分類する。そしてテーマごとの回数を合計する。分類する際に、「目標」に明示された言葉を分類の基準にする。

表2 中国の『綱要』（2001）における道徳教育

領域	道徳教育
健康	自立、勇敢、積極的な生活態度、協働
言語	積極的な交流、礼儀正しい用語
社会	助け合い、連携、共有、寛容、規則意識、困難に怖がらず、責任感、愛の教育、愛国主義教育、共同生活の交流、人間関係スキル、諦めないこと、自律、他人への尊重、物事を大事にすること、労働を愛すること、異文化に対する理解、平等
科学	動植物に対する関心、自然資源を大事にすること、環境保護の意識
芸術	生活の美を感じ、表す能力

3 考察

3.1 「北京」の幼児園教材における愛国主義教育の出現頻度と内容

以下ではコンテンツ・アナリシスの分析方法を使用し、「北京」の幼児園教材における愛国主義教育の出現頻度及び内容の特徴をまとめる。

「北京」の幼児園教材における愛国主義教育の出現頻度を明らかにするために、すべてのクラスの教材に登場した28の道徳教育の項目のうち、合計出現回数が上位9位の項目をグラフ化し、図1を作成した。まず、すべてのクラスにおける道徳教育の28の項目の出現回数の総数を比較したところ、最も多いのは「愛国主義教育」であり、道徳教育のサンプルの総数の472回のうち、87回を占めている。「愛国主義教育」の分布について、年中クラスでピークを迎え、山型の変化パターンをたどる。ただし、「愛国主義教育」は託児クラスで扱われていない。次に多い項目は「愛の教育」で、472の中では71回となる。その分布について、託児クラスと年長クラスの項目数が等しく、年中クラスで最も高くなっている。また、「愛国主義教育」と「愛の教育」は道徳教育におけるそのほかの項目と大きな差を呈した。

次頁の図1から、「北京」の幼児園教材における愛国主義教育の分布と頻度を明らかにした。また、愛国主義教育はどういった内容が記述されているのか、表3は愛国主義教育の内容をテーマごとに分類したものである。分類する際に、「目標」に明示された言葉を分類の基準にする。表3では10のテーマがあった。テーマ別の合計回数の順から、「伝統文化」を愛国主義教育の内容にしたものが最も多く、ほかのテ

ーマと大きな差が示された。「名所旧跡」がその次に多く扱われたテーマである。三番目に多いのが「少数民族を知る」テーマである。特筆すべき点が「伝統文化」は年中クラスで極めて多く、「名所旧跡」と「少数民族を知る」は年長クラスで重点的に扱われている点である。

以上の結果をふまえ、二点の知見が示された。第一に、「北京」の幼児園教材における道德教育のうち愛国主義教育の出現頻度が最も高く、愛国主義教育が就学前における道德教育の核心に位置づけられていることが伺われる。第二に、「北京」の幼児園教材において、愛国主義教育が多様な内容構成であったが、その一方で伝統文化中心の特徴を含んだものであった。

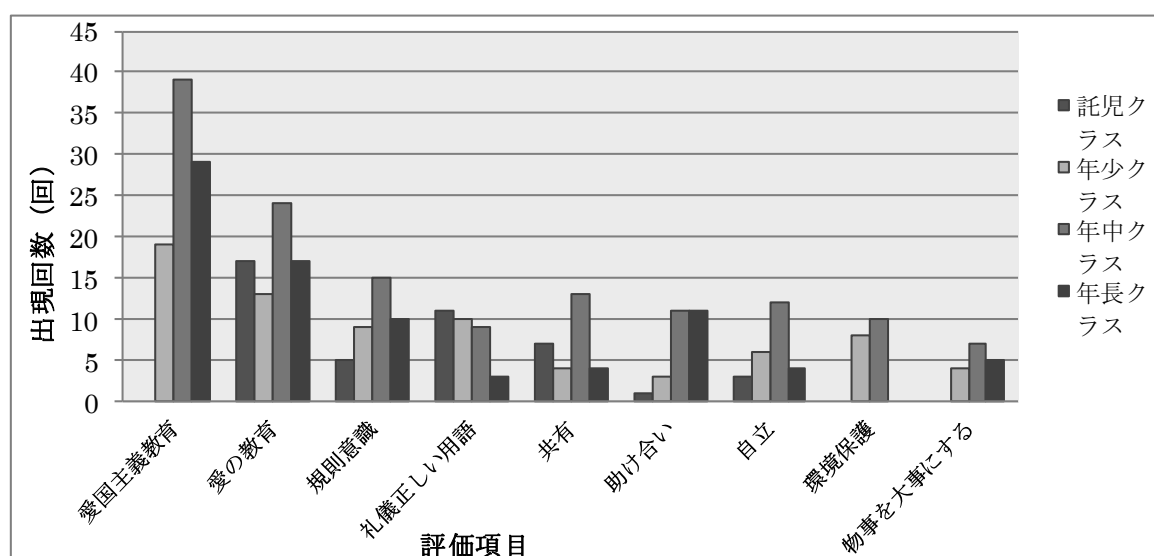


図1 「北京」の幼児用・教師用教材における道德教育-各学年における出現回数
出典) 「北京」師範大学出版社の幼児用教材、教師用教材により、筆者が作成。

表3 「北京」の幼児園教材における愛国主義教育の内容 (単位: 回)

	年少	年中	年長	計
伝統文化	11	24	10	45
名所旧跡	2	0	7	9
集団を愛する	4	1	1	6
故郷を愛する	1	1	2	4
首都を知る	0	5	0	5
国旗・国歌	0	1	3	4
オリンピック	1	1	0	2
少数民族を知る	0	1	6	7
軍人への尊重	0	2	0	2
祝日を祝う	0	3	2	5

出典) 北京師範大学出版社の幼児用教材、教師用教材より、筆者が作成。

注: 「目標」に明示された言葉をテーマ分類の基準にする。

3.1 「北京」の幼児園教材における愛国主義教育の出現頻度と内容

以下ではコンテンツ・アナリシスの分析方法を使用し、「上海」の幼児園教材における愛国主義教育の出現頻度及び内容の特徴についてまとめる。

「上海」の幼稚園教材における「愛国主義教育」の出現頻度について、すべてのクラスの教材に登場した 21 項目のうち、合計回数が上位 9 位の項目をグラフ化した（図 2）。まず、すべてのクラスにおける道徳教育の項目の出現回数の総数を比較したところ、「愛の教育」が最大である。道徳教育のサンプルの総数の 412 回のうち、118 回は「愛の教育」である。その分布について、年少クラスでピークとなり、その後徐々に減少する傾向がある。次に多い項目が「愛国主義教育」で、道徳教育のサンプルの総数の 412 回の中で 92 回であった。年中クラスから現れはじめ、年長クラスでは年中クラスの三倍に増加し、ピークとなった。また、「愛の教育」と「愛国主義教育」は道徳教育におけるそのほかの項目と大きな差を示した。

表 4 で見られるように、「愛国主義教育」の内容が 13 のテーマに構成された。テーマ別の合計回数の順を見ると、「伝統文化」の回数が最も多く、ほかのテーマと大きな差が示された。その次に多いのが「故郷を愛する」、「集団を愛する」テーマである。「名所旧跡」が三番目に多いテーマである。

以上の結果に基づき、三点の知見が得られた。一つ目に、「愛の教育」が就学前における道徳教育の核心に位置づけられているということが示された。次に、「上海」の幼稚園教材における愛国主義教育が多様なテーマから構成され、その中に伝統文化中心の特徴が明らかである。最後に、「伝統文化」のほかに重要視されているものとして、「上海」は「故郷を愛する」といった地域愛を育成する内容に重点が置かれている。

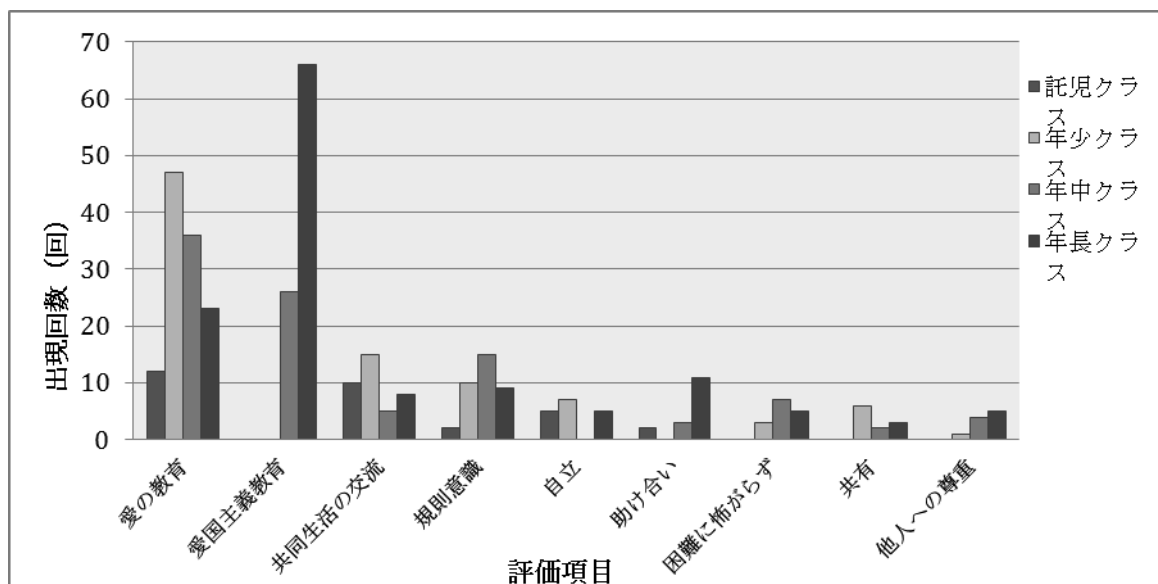


図 2 「上海」の幼児用・教師用教材における道徳教育-各学年における出現回数
出典) 少年兒童出版社の幼児用教材、教師用教材により、筆者が作成。

表 4 「上海」の幼稚園教材における愛国主義教育の内容 (単位: 回)

	年中	年長	計
伝統文化	14	23	37
名所旧跡	1	6	7
集団を愛する	4	6	10
故郷を愛する	5	5	10
首都を知る	1	2	3
国旗	0	3	3
少数民族を知る	1	3	4
軍隊を知る	0	3	3

祝日を祝う	0	3	3
国の技術力	0	3	3
異文化を知る	0	3	3
香港、台湾を知る	0	4	4
民族英雄。模範人物	1	2	3

出典) 少年児童出版社幼児用教材、教師用教材より、筆者が作成。

注: 「目標」に明示された言葉をテーマ分類の基準にする。

3.3 「共時的なテキスト間関係」の分析

ここまで教材に見える各自の特徴を明らかにしてきた。そこで、これまでの分析内容をふまえて本節では、「北京」と「上海」の愛国主義教育と愛の教育のそれぞれの特徴を比較し、相違点と共通点を明らかにする。

3.3.1 「北京」と「上海」の相違点-「北京」がより「愛国主義教育」、「上海」がより「愛の教育」を

図1と図2から見られるように、「北京」の幼児園教材における道徳教育のすべての項目のうち、「愛国主義教育」の出現回数の総数が87回で最も高い。それに、「北京」の幼児園教材において、「愛国主義教育」年少クラスから出現し、「上海」より一学年早く「愛国主義教育」に力を入れていることが確認できる。一方、「上海」の幼児園教材の道徳教育のすべての項目のうち、「愛の教育」の出現回数の総数が118回で最大である。それに、図1と図2に基づき、「北京」と「上海」のそれぞれの幼児園教材において、すべての項目のうち、「愛の教育」の出現回数がどれだけの割合を示すのかを算出した。それぞれ15%と29%で、14ポイントの差が確認できた。「愛の教育」の出現頻度に関して、「上海」は「北京」を大幅に超えている様子が示された。以上のように、「北京」がより「愛国主義教育」に、「上海」がより「両親、先輩、教師と仲間」を愛する「愛の教育」に重点を置いていることが伺える。

3.3.2 「北京」と「上海」の共通点-伝統文化中心型の愛国主義教育

本研究では「北京」の幼児園教材における愛国主義教育の内容を10のテーマに、「上海」における幼児園教材における愛国主義教育の内容を13のテーマに分類した。二つの教材における愛国主義教育は多様な内容から構成されている。その中で、「伝統文化」のテーマの回数が他のテーマを大幅に超えている様子が「北京」と「上海」の両方の教材で確認できた。どちらも伝統文化中心型の特徴が伺われる。

3.4 編集者の構成

本稿では、「北京」がより「愛国主義教育」に、「上海」がより「愛の教育」に重点を置くという結果が得られた。しかし、これは数値にとどまるものであり、具体的に編集段階ではどのような背景で編集されたのか、教材の編集者はどのようなスタンスを持っているのかを明らかにすることが、前節で得られた教材の特徴をより深く理解するための手がかりになると考えられる。

2001年に、江沢民(1993-2005)によって「徳で治国」という新たな治国方針が示された。これに対し、北京は中国の政治的な中心として、全国で一番早く政策の調整を行ってきた。同年、北京市政府により『北京就学前教育条例』が打ち出された。「国家の教育方針を貫き」、「幼児の国を愛する感情と良い道徳を育成する」として愛国主義教育の重要性を唱えた⁽¹⁸⁾。この点からすれば、「北京」の教材において、国を愛する教育がより高い割合を占めているということは、中央政府の政策が一番早く徹底された地域であるということを示すものであると考えられる。そして、北京師範大学出版社の教材編集委員会のトップに挙

げられる顧問の陶西平に着目したい。陶西平は1980年共産党に入党し、北京市教育局局長、共産党代表大会の代表を経て、現在国家教育諮問委員会委員として在任している。就学前教育の政策作成に大きく関与している⁽¹⁹⁾。政府が教育政策を制定する際に、民衆の需要、民衆の意見と民衆の評価を聞くこと、教育の民主化が重要であると陶は主張した。一方、教育政策の実施にあたり、陶は「各級の政府と教育行政部門の認識が必ず一致しなければならない」ことを良い政策が実施できるかどうかの鍵であると主張している⁽²⁰⁾。また、「集団を愛する」こと、「子どもに中国人として必ず自分の国を愛し、国家の発展のために努力しなければならないことを理解させる」ことを唱えた⁽²¹⁾。教育の民主化を推進しようとする一方で、政府と教育部門の意見の統一、就学前における愛国主義教育の必要性を重要視する姿が見られる。また、「北京」の幼稚園教材について、編集と審査の段階では民衆の意見を取り入れる体制はまだ形成されていない⁽²²⁾。こういった点からすれば、陶は教材の編集顧問として、愛国主義教育の推進、中央政府の教育方針の徹底といった面で「北京」の教材に与える影響は少なくないと推測できる。

2001年江沢民が「徳で治国」という治国方針を公表したすぐ後に、北京は『北京就学前教育条例』を打ち出した一方で、1998年、上海市教育委員会は『上海市就学前教育綱要』を発行し、北京より3年早く独自の幼稚園教育の指導的文書を出した。同綱要は「上海市の就学前におけるカリキュラム編成の依拠」として位置づけられている。「教育目標」の第一条に、「幼児の共同生活に必要な規則に対する認識と遵守を促し、幼児に人と人がお互い愛することの重要性と楽しさを伝える」ことが定められている。2004年に、『上海市就学前教育課程指南（試行）』は上海市教育委員会により発行された⁽²³⁾。同指南では「幼児を主体に」という理念が提唱された⁽²⁴⁾。以上のように、上海はより「人を愛する教育」を優先の位置につけている。「愛国主義教育」の強化という中央政府の政策方向と一定の距離を置いていることが言える。これは「上海」の教材における「愛の教育」の強調と関係していることが伺われる。

また、少年児童出版社の主要編集者である蔣静に注目したい。蔣静は地方の幼稚園教師を経て、現在上海市宝山区公立幼稚園の園長である。1993年に「全国優秀教師」として、2002年に「上海市特級教師」として賞されている。また、蔣静は幼児の遊びデザインの専門家として知られている⁽²⁵⁾。幼児の遊びをデザインする際に、「最も重要なのは子どもの立場に立つこと、つまり常に子どものことを念頭に置く」ことであり、子どもに向ける教育が「冷たい知識の詰め込みではなく、感情的な共鳴である」と蔣は述べている⁽²⁶⁾。蔣は子どもの自主性の尊重を優先するスタンスにあることが言えよう。教材の主要編集者として、蔣のこのような主張が「愛の教育」を中心にする「上海」の幼稚園教材に大きく影響していることが考えられる。

4 おわりに

以上見てきたように、「北京」と「上海」の幼稚園教材における愛国主義教育の相違性、共通性およびその背後にある課題についてまとめてきた。具体的に、二点の結論が得られた。第一に、「北京」がより「愛国主義教育」に、「上海」がより「愛の教育」に重点を置くことが見られる。「愛の教育」の出現頻度に関して、「上海」は「北京」を大幅に越えている。第二に、「北京」と「上海」の愛国主義教育な内容が多様なテーマから構成されているが、伝統文化中心型という特徴が見られる。

就学前教育は愛国主義教育の基礎段階とされる。就学前における愛国主義教育の実態とその背景を明らかにすることが、中国の愛国主義教育の全体像を描き出すのに必要な情報を提供できると考えられる。そのことによって、日本の中国の愛国主義教育に関する認識と理解を促進できるのではないだろうか。

本研究では普及率の高い教材を中心に愛国主義教育の特徴を明らかにしたが、普及率の低い教材における愛国主義教育に関してこれから詳しく見ていきたい。また、教育現場では実際にどのような愛国主義教育が行われているのか、教材に見えない特質と課題がどこにあるのかについては、今後の研究課題である。

注

(1) 以上「愛国主義教育の実施綱要」（1994）、「中華人民共和國憲法」（2004年）、「未成年者の思想道德の一層の強化改善に関する中国共産党中央委員会・國務院の若干の意見」（2004）は中国教育部のHPより参照のこと。

<http://www.moe.gov.cn/> (2017年3月29日閲覧)

(2) 吉元成美・園田茂人（2009）「中国人大学生に見られるナショナリズム意識と歴史認識問題に対する態度-2007年復旦大学調査の分析結果から-」早稲田大学グローバルCOEプログラム「アジア地域統合のための世界的人材育成拠点」

(3) 吉澤誠一郎（2003）『愛国主義の創成：ナショナリズムから近代中国をみる』岩波書店

(4) 武小燕（2013）『改革開放後中国の愛国主義教育-社会の近代化と徳育の機能をめぐって』大学教育出版

(5) 孫春榮（2007）「幼儿园工作規程頒發前後中国幼兒德育的比較」（修士論文 雲南師範大学）、78頁

(6) 蔣仕梅, 唐礼莉, 骆晓洁, 刘颖（2007）「从宝宝向十七大敬礼谈加强幼儿爱国主义教育的无意识教育」『科技信息』、33頁

(7) 井口博充（2003）『情報・メディア・教育の社会学-カルチュラル・スタディーズしてみませんか』東信堂

(8) 顧明遠編（1990）『教育大辞典』上海教育出版社、282頁

(9) 中国における幼稚園とは、教育部が主管の3-6歳未満の幼児を対象とした教育機関である。なお、一見によると、中国の幼稚園が1990年代末から0-3歳未満の乳幼児を対象とした託児所と一体化する動きが見られる。（泉千勢・一見真理子・汐見稔幸（2008）『世界の幼児教育・保育改革と学力』明石書店、251頁）

(10) 中国教育部HP、<http://www.moe.gov.cn/>北京市教育委員会HP、<http://www.bjedu.gov.cn/>

上海市教育局HP<http://www.shmec.gov.cn/>より参照のこと（2017年3月29日閲覧）

(11) 張海麗（2007）「対幼兒教材現状の調査与分析」華南師範大学修士論文

(12) 北京師範大学出版社の『幼稚園に向ける快樂と發展の課程』は『綱要』（2001版）と「北京市『幼稚園教育綱要』（2006）に関する細則」に基づき、中国の「第九回五年間發展期」と「第十回五年間發展期」における課題研究の成果に基づいて2014年出版された教材である。本章の対象となるのが2016年7月までの段階における最新バージョンである。すべての教師と家族に配布されることが前提とされている。また、「幼稚園に向ける快樂と發展の課程」は教材の名称であるとともに、特定の課程理念でもある。「快樂」には二つの意味が挙げられる。幼児が幼稚園の生活で感じられる楽しさと、各種の活動に参加し、成功に至った際の達成感、自信を持つようになった時の楽しさを指す。「發展」の理念とは、幼稚園段階で十分な成長ができる以外に、小学校以降ないし生涯にわたる学習にも役立てるように、持続可能な教育理念を指す。

(13) 2004年で世に問い、2008年は第二次修正版、2013年は第三次修正版が発行され、本章の対象となる第三次修正版が2016年7月までの段階における最新バージョンである。『多元的整合的幼兒活動課程』（2013）において、多元性、整合性は二つのキーワードとなる。その意味について、「全体としての幼兒教育という認識を前提にし、教育觀念、活動の目標、活動の内容、教育資源、教育方法等に整合性を貫き、盲目的、曖昧的に各領域の内容の積み重ねではなく、システムとして有機的、有効な整合性を求め」、「多元的理論資源の研究、就学前教育とかかわる国内外の各学派、多学科の関連理論、実践的資源を理解し、共有する」と教材に説明されている。

(14) 「コンテンツ・アナリシス」は、「テキストにおける或る特定の特徴を、体系的にかつ客観的に同定することにより、推論を行なう調査技法」である。（Stone, Philip J.; Dunphy, Dexter C.; Smith, Marshall S, 1966, “The General Inquirer: A Computer Approach To Content Analysis” Oxford, England: M.I.T. Press）また、「テキストにおけるパターンや頻度を明らかにする」とされた上に、「テキストの中に言外に示されている社会的価値を、推察すること」は可能とされる。（井口博充（2003）『情報・メディア・教育の社会学-カルチュラル・スタディーズしてみませんか』東信堂、56頁）。ほかに、「基本的に言語やその他のシンボルを用いたコミュニケーション・データから推論を導き出す科学的な方法である」と定義される。（クラウド・クリッペンドルフ（1989）『メッセージ分析の技法-「内容分析」への招待』三上俊治、椎野信雄、橋元良明訳、勁草書房、20頁）ほかにも「コンテンツ・アナリシス」に関して、有馬明恵（2007）

『内容分析の方法』ナカニシヤ出版といったものが挙げられる。

- (15) 「共時的なテキスト間関係の分析を教育という文脈に応用すると、同じ時代の政策文書、カリキュラム、副読本など教科書とは異なったジャンルのテキストとの関係、さらに、副読本など教科書とは異なった科目やクラス間の教科書の関係もこれに含まれる」（井口、前掲書、2003 年、45 頁）本研究では「北京」と「上海」の教材の関係を共時的なテキスト間関係と見なす。
- (16) 幼児用教材における各レッスンの中に「教育提示」の部分が設けられている。教師と保護者に対するメッセージとして、各レッスンの目標が書かれている。
- (17) 教師用教材において、レッスンごとにその「目標」を説明する部分が設けられている。
- (18) 北京市教育委員会 HP より参照のこと、<http://www.bjedu.gov.cn/>（2017 年 3 月 29 日閲覧）
- (19) 北京市教育委員会 HP より参照のこと、<http://www.bjedu.gov.cn/>（2017 年 3 月 29 日閲覧）
- (20) 陶西平（2001 年 9 月 1 日）「纲要实施：问效于民」『光明日報』
- (21) 陶西平（2015 年 8 月 12 日）「走科学化的幼儿教育道路—陈鹤琴先生幼儿教育思想的时代意义」『人民政协報』
- (22) 楊奕（2014 年 1 月 22 日）「《学前教育条例》亟待修订」『北京晨报』
- (23) 上海市教育局 HP<http://www.shmec.gov.cn/> より参照のこと（2017 年 3 月 29 日閲覧）
- (24) 朱家雄（2006）「上海における就学前教育の状況」ベネッセ教育総合研究所『幼児の生活アンケート・東アジア 5 都市調査 2005 年報告書』、37 頁
- (25) 「上海」市宝山区公立幼稚園 HP より参照のこと <http://3101130104.age06.com/>（2017 年 3 月 29 日閲覧）
- (26) 蔣静、陳亜聡（2015）「教育不是冰冷的知识灌输，而是感情上的共鸣」『幼兒 100』27-29 頁